



保護者会



明快新聞



平成二十六年十一月四日発行
明快志塾 編集局

先日、教室主催の保護者会を行いました。明快志塾では、保護者会も個別の要素を盛り込んだものにしようと心がけています。それは、来て下さった保護者の方々に、より良い情報を提供したいということと、ある一定の層に向けた会にならないようにするためという意味もあるのです。そして何よりも、営業的な要素を出来るだけ盛り込まないようにしているところも特色と言えるかも知れません。

個別指導という性格から、当教室に来ていただいている生徒さんの成績も進路も様々です。その保護者の方に対して、一般的な話ばかりで対応できるはずはありません。それに、「保護者会」なのです。保護者のためにならない話(営業)のために来てもらうなんて、本末転倒だと思ふのです。

特にこの時期は、進路に關してのお悩みが多いので、当塾では、様々な高校へ実際に足を運び、その学校のどういふ部分がお勧めできるかを考え、通われている生徒さん一人一人に合った高校を提案しています。また、併願の私立高校の選び方など、具体

的に分かりやすく話が出来たのではないかと思います。そして、保護者会の後には、個別にお話をする時間も設けた上で、出来るだけ「来て良かった!」と思っただけ「来ただけ」のようなものにしたと常に考えています。

自分の思う塾の姿としては、生徒をその学校に合格させることだけが目的の存在ではないと思っている。生徒たちが合格した高校が、その生徒たちにとってより良い高校なのか? または、進学した後、そういう高校になっただけ、そういうことを考えているのか? ということを考えてみたいと思っている。

そもそも、高校や中学というのとは、その建物を含めた先生たちと生徒たちの造る共同体を指すのだと思う。絶対にそのどちらかだけでは成り立たないものだ。だが、残念ながら、先生全員が授業を含めた工夫・努力をしているかというところではない。それは、学校に足を運んでみると分かるものなのだ。先生たちが挨拶をしていない中学・高校では、生徒たちも挨拶をしてこない。

塾の方向性

だから、そういう高校にはあまり進学させたいとは思えないのだ。そして、それがどこの高校かは、ネットで調べても、書籍で調べても決して載っていない。つまり、自分たちの足で稼いだ大切な情報なのである。それを生徒・保護者に伝える上で、志望校とするか否かを決めてもらっている。

かといって、学校を「良い学校」「悪い学校」などと仕分けようというものではない。きちんと学校側にも分かるように伝えていく。それを伝えようとする学校があるならば、それは学校側に問題があると思っている。

世の中の大人のどれくらいが、自分の信念の下で動いているのだろうか? 最近の一般的な子どもたちを見ていると、楽な方へ楽な方へ逃げてしまう傾向がある。そしてそんな子どもに限ってその側にいる大人が頼りない感じがしてならない。自分の弱い意志に負けてしまっている大人が多いのかもしれない。その裏返しを考えると、より一層わからないのかもしれない。結局、毎日の生

編集者の独り言

活を繰り返すことで一杯いっぱいになって、そこから先に切り込んでいけないのではないだろうか? ルーティンワークから離れられないために、新たな視点でものを見られないのではないだろうか? そして、そういういったことが、子どもたちに +α ではなく、±0 しか与えていないことになるのではないだろうか? ルーティンワークを一旦止めてみる勇気があれば、きっと新たな考え方も出来るように思う。しかし、そのためには、自分に確固たる信念や意思が必要だと思ふ。その信念や意思は、自分がその仕事(生活)を一生のものとして決めるまでに、ある程度作り上げられ、仕事(生活)をしていく中で、より良く(逆の場合にはより悪く)醸成されていくはずだ。だから、自分たち大人は、自分の仕事(生活)についても、もっとよく考え、より良くなるために力を尽くすべきだと思ふ。そして、それを子どもたちにしつかり伝えていく必要があると思ふ。

漢字コーナー

(問) 次の文中の漢字の誤りを正そう

とある大会に出場した少女の、
天衣無法なバイオリンの演奏に、
聴衆は釘付けとなった。

ちょっと寄り道

今回は、中野のとあるお店と食べログについてのお話。ここところ、昔の知り合いと会う機会があり、よく中野の居酒屋を利用するのだが、何故か、食通というか、お店に対する評価の厳しい人が多い。そんな人たちを唸らせるのが、「元祖中野屋」と

いうお店だ。モツ系の料理がお勧めなのだが、基本的にどれを食べても美味しい。ただ、全く家族向きではない(笑)。

実は、初めて行った後に食べログの評判を見ていたのだが、どれも中途半端な評価しかなくて、自分の舌を疑ったほどだった。それでも何人かを連れて行くうちに、この店は旨い!との太鼓判をもらうことが多かったので、多分自分の味覚は間違っはなかつたのだと思ふようにした。

結局、情報は自分の足と舌で確かめるのが一番なのだ。食べログは風評と表現するのが一番だ。



チラシ制作・ホームページ制作
紙からWEB、映像まで
トータルプロデュース!!

可愛いPikaPika文字
結婚式ウェルカムボード
承り中!!

フジグラの
新キャラクターが
誕生しました!

住所
〒166-0003
東京都杉並区高円寺南1-11-5
パークビュー東高円寺301
電話 & FAX: 03-6794-8229
http://www.fujigra.com

フジグラ
グラフィック

これから
ヨロシク!

吉祥寺レストランバー
大事なデート
小さな女子会
小さな男子会にピッタリ

ご予算にあわせて
お料理承っております。

住所
〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-25-4
平田ビル2F
電話番号 0422-77-3770
営業時間 PM5:00~AM1:00
http://www.ajinori-masa.com

どうぞお電話にて
お気軽にご相談
くださいませ。

TTC 法律事務所

第二東京弁護士会 子どもの権利に関する委員会 幹事

敷居が低く誰でも相談できる法律事務所を目指しています。
一人で悩まず相談する事から始めてください。

住所
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-5 赤坂アビタシオンビル3階
TEL: 03-6893-0331 FAX: 03-6867-1769
e-mail: info@ttc-law.com http://www.ttc-law.com